

2011年8月5日
福島県相馬市役所
シダックス株式会社

**東日本大震災被災者用仮設住宅で
キッチンカーを利用した食事提供を開始
他9カ所の仮設住宅を含む、計10カ所での食事提供を継続**

福島県相馬市(市長 立谷秀清:以下相馬市)とシダックスグループのフードサービス事業子会社のシダックスフードサービス株式会社(東京都渋谷区:代表取締役社長 志太勤一:以下シダックス)は、8月14日(日)*から、東日本大震災で被災された方々が生活する相馬市柚木工業団地の仮設住宅において、車内に厨房設備を完備したキッチンカーによる食事の提供を開始いたします。なお、食事提供に先駆けて、8月8日(月)16時30分より、相馬市民会館においてキッチンカーの寄贈式を行います。

相馬市では、東日本大震災により、8月4日(木)現在約2,300名の被災者が市内10カ所の仮設住宅で避難生活を送っています。相馬市より委託を受けたシダックスでは、4月18日(月)から、小中学校の給食施設を利用した食事提供システム「シダックス・そうま方式」により、避難所および仮設住宅住民に食事提供を行ってきました。

この度、小中学校の給食施設を平常時運用に戻すことに伴い、仮設住宅住民向けの新たな調理施設として、シダックス株式会社が車内に厨房設備を完備したキッチンカーを企画・設計し、相馬市に寄贈。柚木工業団地において夕食約500食を提供いたします。また、他9カ所の仮設住宅向けにおいても、市内の民間企業の社員食堂厨房を活用してシダックスが調理し、夕食約2,000食を提供。合わせて、市内10カ所の仮設住宅向けに計約2,500食の食事提供を行います。

この度の食事提供は、長期にわたり避難生活を強いられている仮設住宅住民の栄養面、精神面のケアを強化したいという相馬市と、東日本大震災発生以来、グループ店舗・施設での義援金募金や支援物資の搬送、被災地自治体への義援金寄付など、支援活動を積極的に進めるシダックスの想いが一致し、実施するものです。

* 工事、審査等の状況により、変更になる場合がございます

キッチンカーによる仮設住宅住民への食事提供について

- 期間：2011年8月14日(日)* (予定)～2012年3月末(予定)
* 工事、審査等の状況により、変更になる場合がございます
- キッチンカー設置場所：柚木工業団地・仮設住宅北集会場(相馬市柚木字石橋 246)
- 食事提供数：夕食のみ 500 食
- 食事提供対象者：相馬市内柚木工業団地の仮設住宅住民
- 食事提供メニュー：主菜、副菜(米飯は、住民が各自炊飯)
- 食事提供時間：18時00分～
- 食事提供方法：キッチンカーから仮設住宅北集会所に食事を運び、提供します
- キッチンカー仕様：
車両／4トントラック、寸法(荷台)／奥行き 3m／車幅 5m90cm／車高 2m15cm
- 委託業者：シダックスフードサービス(献立作成、調理、食材・資材調達等)
- 備考(キッチンカー寄贈式について)：
日時：8月8日(月)16時30分～ 場所：相馬市民会館
出席者：相馬市市長・立谷秀清、シダックス株式会社常務取締役・河本茂樹



キッチンカー デザイン(イメージ)

民間企業の社員食堂厨房を活用した仮設住宅住民への食事提供について

- 期間：2011年8月11日(木)～2012年3月末(予定)
- 調理施設：アルプス電気株式会社相馬工場 社員食堂(相馬市沖ノ内 1-2-1)
- 食事提供数：夕食のみ約 2,000 食
- 食事提供対象者：相馬市内9カ所(角田東グラウンド<2カ所>、刈敷田<2カ所>、西地区工業団地<5カ所>)の仮設住宅住民
- 食事提供メニュー：主菜、副菜(米飯は、住民が各自炊飯)
- 食事提供時間：18時00分～
- 食事提供方法：上記調理施設から、各仮設住宅集会所に運搬し、提供します
- 委託業者：シダックスフードサービス(献立作成、調理、食材・資材調達等)